

「いのちについての法話会」 を開きました

【講師】天照山 弘徳寺

ご住職 小田地弘師

(高野山真言宗総本山金剛峯寺壇上伽藍主任)

【開催日】2015年12月11日(金)



仏教のお話に始まり、誰もが実感する「四苦」と「八苦」の言葉の深さや、「罰が当たる」「仏の顔も三度まで」といった言葉にまつわるお話。

子どもがお母さんの胎内に宿っている時から、「命」として年齢に加える「数え年」の考え方など。参加された方たちと笑いあり質問ありの楽しい時間でした。貴重な時間をありがとうございました。